



吉井木材工業株式会社 SDGs宣言



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

佐渡産木材を活用した地域貢献

佐渡産木材の持続可能な活用サイクルを確立し、島内林業の振興を支援することで、佐渡の活性化を促進してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・地元学生の職場見学受入による“木育”の促進
- ・地元森林組合との連携による佐渡産木材の利用促進

【2030年に向けた取り組み】

- ・島内で「森林保全→製材・加工→利用」のサイクルを確立
- ・島内林業振興支援による関連事業者も含めた雇用創出
- ・自治体との連携による佐渡産木材の利用促進体制を構築



森林資源を有効活用した環境対策

佐渡島内の森林資源を有効活用し、環境対策を推進してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・端材の再利用促進(バイオマス燃料、キャンプ用薪製造 等)
- ・島内での佐渡産木材の製材・加工および消費により、輸送時のCO2排出を抑制

【2030年に向けた取り組み】

- ・端材を燃料として活用した温水ボイラーの導入
- ・温水ボイラーの廃熱の有効活用(木材乾燥機 等)
- ・島内の古民家等の古材を再利用

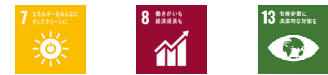


事業活動を通じた環境対策

LED等環境配慮型の設備導入・切替等、当社の事業活動を通じて、環境対策に取り組んでまいります。

【具体的な取り組み】

- ・事務所内照明の100%LED化
- ・“あおぞらチャージサービス”(*)による太陽光発電設備の普及促進
- ・廃棄物の社内分別ルールの徹底と資源のリサイクル促進
- ・バッテリー式フォークリフトの導入



※初期費用をかけずに太陽光発電設備と蓄電池を自宅に設置し、発電したエコな電気を利用できる東北電力ソーラーeチャージ社の提供するサービス。当社は代理店として佐渡1号案件を実施。

「健康経営」の実践と組織体制の整備

「健康経営宣言」に基づき、組織体制整備を進め、健康経営を実践してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・全国健康保険協会の主導する「健康経営宣言書」の策定
- ・毎年の健康診断および蜂抗体検査を社員100%実施
- ・就業規則の整備による各種ハラスメントの発生防止

【2030年に向けた取り組み】

- ・「健康経営」の実践



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までに達成すべき国際目標です。「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などの社会が抱える様々な問題を解決し、世界全体で明るい未来を目指すための17のゴールと169のターゲットで構成されています。